

【新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金】

事業実施状況及び効果検証に関する資料

事業No.	1	事業名	地域経済回復給付事業	事業期間	R4. 4	～	R5. 3
-------	---	-----	------------	------	-------	---	-------

事業実績額

51,274,775 円

事業実施所管

企画振興課

事業の概要	目的	新型コロナウイルス感染症の影響により減少した消費を回復するため村民に給付金(商品券)を支給し消費を支援	指標		利用率	説明
	対象	全村民		計画値	100.0%	
	経費内容	商品券1千円×10枚綴(10千円分)、需用費等経費(印刷、郵送等)		実績値	99.3%	
事業実施状況	【事業実績】 商品券1千円×10枚×5,000人 ⇒利用額 48,256,000円(利用率99.3%) 封筒等消耗品 33,855円 郵送料 652,920円 商品券、ラベル等作成委託 2,332,000円 合計：51,274,775円≒51,275千円		【事業の評価・効果検証】 取扱店は村内55事業所にご協力いただき、換金率は99.29%、金額にすると4,8256,000円が村内の事業所で利用された。 また、取扱店として協力いただいた村内55事業所を対象にアンケートを行ったところ37事業所から回答があり、「当事業を実施したことにより、新型コロナによる村内経済活動停滞の予防や改善に効果があったと思いますか？」の質問に対し、「かなり効果があった」「ある程度効果があった」と回答した割合が91.9%だった。 新型コロナウイルス感染症の影響を受ける村内経済の回復及び、村民の生活支援につながった。			
			備考			

【新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金】

事業実施状況及び効果検証に関する資料

事業No.	2	事業名	なかじまの魅力お届け事業	事業期間	R4. 4	～	R5. 3
-------	---	-----	--------------	------	-------	---	-------

事業実績額

108,009 円

事業実施所管

企画振興課

事業の概要	目的	新型コロナウイルス感染症の影響により、県外在住の方への支援や、村特産品の魅力発信、村農産物等の消費を促すため、村の直売所で購入した物品を県外に送る際の送料を村が負担	指標		利用率	説明 利用率（利用者実績数/利用者上限数）
	対象	村内在住者等		計画値	100%	
	経費内容	消耗品費（梱包材等）、通信運搬費（送料等）		実績値	66%	
事業実施状況	【事業実績】 消耗品費（梱包材等）、通信運搬費（送料等） 消耗品費 7,634円 通信運搬費 100,375円 合計：108,009円		【事業の評価・効果検証】 配送先実績は、東北地方3件、関東地方46件、中部地方2件、近畿地方4件、中国四国地方10件、九州地方1件となり、目的通り村特産品の魅力を全国各地へ発信、また本村にゆかりのある県外在住者への支援、農産物等の消費促進ができたと思われる。 一方、ロシアによるウクライナ侵攻などの影響から燃料・飼料価格が高騰し、各種商品が値上がりしてしまったことから、村直売所内での商品購入が滞り、それに伴い利用率が66%に止まってしまった。			
			備考			

【新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金】

事業実施状況及び効果検証に関する資料

事業No.	3	事業名	米価下落対策事業	事業期間	R4.4	～	R4.6
-------	---	-----	----------	------	------	---	------

事業実績額

4,725,919 円

事業実施所管

企画振興課

事業の概要	目的	新型コロナウイルス感染症の影響により、米価が下落した稲作農家への支援のため、購入した種子代の一部を村が負担	指標		助成率	説明
	対象	令和4年産米を作付けする稲作農家		計画値	100%	
	経費内容	消耗品費（封筒等）、通信運搬費（通知等）、交付金（種子代）		実績値	74%	
事業実施状況	【事業実績】 令和4年産水稻作付に用いる水稻種子購入代の2分の1の額を助成 販売事業所 3事業所（農家数257）、個人農家 5件 ・消耗品費 3,649円 通信運搬費 25,481円 交付金 4,696,789円 合計 4,725,919円		【事業の評価・効果検証】 新型コロナウイルス感染症における外食産業の営業自粛等に伴い、令和3年産の米価が下落した。稲作農家は大幅な収入減となり令和4年産米の営農継続に不安があった。 令和4年産米の種子代一部支援により稲作農家の経営の継続及び意欲向上につながった。			
			備考			

【新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金】

事業実施状況及び効果検証に関する資料

事業No.	4	事業名	公共的空間安全・安心確保事業（保育所分）	事業期間	R4. 4	～	R5. 3
-------	---	-----	----------------------	------	-------	---	-------

事業実績額

499,059 円

事業実施所管

保育所

事業の概要	目的	子ども達にとって安全な教育活動を提供するために、感染拡大防止を図るための消耗品の購入	指標		購入率	説明
	対象	保育所		計画値	100%	購入率（購入実績額/購入計画額）
	経費内容	保健衛生用品や感染症対策用消耗品の購入		実績値	99.8%	※感染予防に必要な消耗品の購入率を指標とする
事業実施状況	【事業実績】 保健衛生用品や感染症対策用消耗品の購入 保健衛生用品や感染症対策用消耗品		【事業の評価・効果検証】 ・消毒液やポリグローブ、ペーパータオル等の衛生用品は、感染防止には欠かせないものであり、毎日利用するものでもあるため、不足なく購入でき感染対策が十分に実施できた。			
			備考			

【新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金】

事業実施状況及び効果検証に関する資料

事業No.	5	事業名	学校保健特別対策事業費補助金	事業期間	R4. 4	～	R5. 3
-------	---	-----	----------------	------	-------	---	-------

事業実績額

1,500,000 円

事業実施所管

学校教育課

事業の概要	目的	子ども達にとって安全な教育活動を提供するために、感染拡大防止を図るための消耗品の購入	指標		購入率	説明
	対象	小学校2校、中学校1校		計画値	100%	購入率（購入実績額/購入計画額） ※感染予防に必要な消耗品の購入率を指標とする
	経費内容	保健衛生用品や感染症対策用消耗品の購入		実績値	100%	
事業実施状況	【事業実績】 保健衛生用品や感染症対策用消耗品の購入 保健衛生用品や感染症対策用消耗品 各校500千円 × 3校 = 1,500千円		【事業の評価・効果検証】 手指消毒を励行し直接的な感染予防をするとともに、サーキュレーター等の配備によって環境的な密を解消できたことで、コロナに感染するリスクを大幅に減らすことが出来た。			
			備考			

【新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金】

事業実施状況及び効果検証に関する資料

事業No.	7	事業名	検査体制構築事業	事業期間	R4.7	～	R5.3
-------	---	-----	----------	------	------	---	------

事業実績額

2,178,000 円

事業実施所管

学校教育課

事業の概要	目的	新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため学校内での感染早期発見	指標		実施回数	説明
	対象	各幼小中児童生徒及び教員 各校に配備		計画値	月1回(6ヶ月)	月1回(6ヶ月予定) 全幼児、児童、生徒及び教職員 (600名)
	経費内容	抗原検査キット購入		実績値	月0.25回	
事業実施状況	【事業実績】 抗原検査キット購入費 児童生徒及び教員600人×6ヶ月分@605円		【事業の評価・効果検証】 常態から感染予防を行っていたため、想定に反し、幸いにも各学校内でクラスター感染等大きな感染拡大が起きなかった。 他には感染してしまったあと復学する場合などに使用し、二次感染の予防などに努めた。			
			備考			

【新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金】

事業実施状況及び効果検証に関する資料

事業No.	8	事業名	公共的空間安全・安心確保事業（公共施設分）	事業期間	R4.7	～	R5.3
-------	---	-----	-----------------------	------	------	---	------

事業実績額

781,000 円

事業実施所管

生涯学習課

事業の概要	目的	新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため公共空間での感染機会を削減・感染予防	指標		改修率	説明
	対象	生涯学習センター輝ら里利用者及び職員		計画値	100%	衛生設備改修率 【実施数/生涯学習センター輝ら里の洋式トイレ4台】
	経費内容	洋式トイレの便座の自動化		実績値	100%	
事業実施状況	<p>【事業実績】</p> <p>生涯学習センター輝ら里の洋式トイレの便座を自動にすることで、接触による感染拡大を避ける。 195,250円4台 計781,000円</p>		<p>【事業の評価・効果検証】</p> <p>生涯学習センター洋式トイレの便座の自動化により感染拡大防止の強化と利用者への安心・安全の提供につながった。</p>			
			備考			

【新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金】

事業実施状況及び効果検証に関する資料

事業No.	9	事業名	公共的空間安全・安心確保事業（行事分）	事業期間	R4. 4	～	R5. 3
-------	---	-----	---------------------	------	-------	---	-------

事業実績額

101,620 円

事業実施所管

生涯学習課

事業の概要	目的	新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため公共空間での感染機会を削減・感染予防	指標		実施率	説明	
	対象	生涯学習センター輝ら里利用者（成人式参加者）		計画値	100%		検査実施率 （成人式参加者/成人式参加予定者80人）
	経費内容	抗原検査キット		実績値	100%		
事業実施状況	<p>【事業実績】</p> <p>成人式を開催する際、安全な式会場にするため、式参加者全員に抗原検査キットで検査をしてもらい、感染者の参加を避ける。 コロナウイルス検査キット@720*120個*消費税=95,040円、 郵送料6,580円 計 101,620円</p>		<p>【事業の評価・効果検証】</p> <p>成人式へは県内外から参加することから、式参加者全員分の抗原検査をすることにより感染拡大防止の強化と参加者への安心・安全の提供につながった。</p>				
			備考				

【新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金】

事業実施状況及び効果検証に関する資料

事業No.	10	事業名	公共的空間安全・安心確保事業（社会施設分）	事業期間	R4. 4	～	R5. 3
-------	----	-----	-----------------------	------	-------	---	-------

事業実績額

60,164 円

事業実施所管

生涯学習課

事業の概要	目的	新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため公共物からの感染機会を削減・感染予防	指標		設置率	説明 設置率 【実績値/生涯学習センター輝ら里等3施設】
	対象	生涯学習センター輝ら里、改善センター及び体育センターの利用者		計画値	100%	
	経費内容	消毒液等消耗品		実績値	100%	
事業実施状況	【事業実績】 社会教育施設及び社会体育施設利用者の安全安心のため、消毒液等消耗品を購入する。 輝ら里 消毒液31,625円 改善 消毒液28,539円 計60,164円		【事業の評価・効果検証】 消毒液を購入し施設利用者への公共物からの感染機会を削減、感染予防につながった。			
			備考			

【新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金】

事業実施状況及び効果検証に関する資料

事業No.	11	事業名	令和4年度子育て世帯支援特別給付金	事業期間	R4.7	～	R5.3
-------	----	-----	-------------------	------	------	---	------

事業実績額

5,607,242 円

事業実施所管

保健福祉課

事業の概要	目的	コロナ禍における原油価格・物価高騰対策として低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金の該当者に5万円を上乗せすることで、子育て世帯のさらなる支援ができる	指標		支援率	説明 支援率 【実績値/該当児童105名】
	対象	子育て世帯生活支援特別給付金該当者 (事後的な確認方法：給付対象者リスト等による確認)		計画値	100%	
	経費内容	給付金及び事務費		実績値	100%	
事業実施状況	【事業実績】 該当者児童105名×50,000円=5,250,000円 給付に係る郵送料10,742円、委託費346,500円 合計：5,607,242円		【事業の評価・効果検証】 子育て支援世帯生活支援特別給付金の該当者に5万円を上乗せすることで、低所得世帯にさらなる支援を実施することができた。			
			備考			

【新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金】

事業実施状況及び効果検証に関する資料

事業No.	12	事業名	デマンドバス燃料支援事業	事業期間	R4. 7	～	R5. 3
-------	----	-----	--------------	------	-------	---	-------

事業実績額

108,136 円

事業実施所管

住民生活課

事業の概要	目的	コロナ禍における原油価格・物価高騰対策として、原油価格高騰に伴う燃料費上昇に伴い厳しい運営状況にあるデマンドバス事業への燃料費支援を図る	指標		助成率	説明
	対象	中島交通システム協同組合		計画値	100%	
	経費内容	事業継続のための給付金		実績値	24.0%	
事業実施状況	【事業実績】 給付金 108,136円 R4. 4～R5. 2実績 108,136円		【事業の評価・効果検証】 コロナ禍における原油価格・物価高騰及び新型コロナウイルス感染症による影響を受け、デマンド事業の負担を軽減し事業継続のため、事業に要したガソリン及び軽油の購入費用の一部を支援した。 ふれあいタクシーの利用者数は昨年度に比べ約39%増加したが、燃料費については、小売価格の上昇率がやや下落傾向となったため、24%の実績となった。			
			備考			

【新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金】

事業実施状況及び効果検証に関する資料

事業No.	13	事業名	選挙投票事務感染防止対策事業	事業期間	R4.7	～	R5.3
-------	----	-----	----------------	------	------	---	------

事業実績額

2,772,000 円

事業実施所管

選挙管理委員会

事業の概要	目的	新型コロナウイルス感染症流行下における選挙での投票において、投票用紙を非接触での交付により感染機会の削減に与する	指標		設置率	説明 投票所非接触措置率 (設置箇所数/投票所6カ所)
	対象	投票者及び選挙事務従事者		計画値	100%	
	経費内容	投票用紙自動交付機の購入経費		実績値	100%	
事業実施状況	【事業実績】 投票用紙自動交付機 9台×@280,000円×1.1 計：2,772,000円		【事業の評価・効果検証】 選挙時の投票用紙交付を自動化・非接触化することで、投票者と選挙従事者との接触機会を極力減少させることができた。			
			備考			

【新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金】

事業実施状況及び効果検証に関する資料

事業No.	14	事業名	地域経済回復プレミアム商品券発行事業	事業期間	R4.7	～	R5.3
-------	----	-----	--------------------	------	------	---	------

事業実績額

13,559,516 円

事業実施所管

企画振興課

事業の概要	目的	コロナ禍における原油価格・物価高騰及び新型コロナウイルス感染症の影響を受けた村民生活を支援し村内消費を促すことにより、同様に影響を受けている村内事業者の経営継続を重ねて支援する	指標		利用率	説明 販売額の利用率
	対象	村民（商工会にて商品券を販売）		計画値	90%	
	経費内容			実績値	99.72%	
事業実施状況	【事業実績】 商品券の使用可能額と販売額の差額を補助10千円×4千枚 商品券40,000千円×30%、印刷製本費2,000千円		【事業の評価・効果検証】 コロナ禍における原油価格・物価高騰及び新型コロナウイルス感染症の影響を受け、消費者の買い控え等により売上等が減少したことにより、今後の経営継続も困難な状況の事業者も見受けられた。この事業を実施したことにより、村民に対する原油価格・物価高騰への支援と村内消費を促し売上を底上げすることで村内事業者の事業継続に寄与した。			
			備考			

【新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金】

事業実施状況及び効果検証に関する資料

事業No.	15	事業名	原油価格高騰燃料費支援事業	事業期間	R4. 7	～	R5. 3
-------	----	-----	---------------	------	-------	---	-------

事業実績額

2,919,516 円

事業実施所管

企画振興課

事業の概要	目的	コロナ禍における原油価格・物価高騰及び新型コロナウイルス感染症の影響を受けた村内事業者を支援	指標		支給率	説明
	対象	村内で事業を営む法人又は個人(18件)		計画値	100%	
	経費内容	支援金及び事務費		実績値	10%	
事業実施状況	【事業実績】 燃料(ガソリン、灯油、軽油、重油、ガス)及び電気料 従業員に応じて上限を設定し今年と前年の同月の差額の1/2を助成 ・事業費 従業員30人以上(上限30万円)×9件 2,700,000円 従業員20～29人(上限15万円)×0件 0円 従業員10～19人(上限5万円)×3件 150,000円 従業員1～9人(上限1万円)×6件 56,284円 ・事務費 郵送料 13,232円 合計：2,919,516円		【事業の評価・効果検証】 コロナ禍における原油価格・物価高騰及び新型コロナウイルス感染症の影響を受け、消費者の買い控え等により売上等が減少したことにより、今後の経営継続も困難な状況の事業者も見受けられた。影響が出ている事業者の負担増分の1/2を支援することで事業者の事業継続に寄与した。			
			備考			

【新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金】

事業実施状況及び効果検証に関する資料

事業No.	16	事業名	施設園芸燃料等購入助成事業	事業期間	R4.7	～	R4.10
-------	----	-----	---------------	------	------	---	-------

事業実績額

1,915,585 円

事業実施所管

企画振興課

事業の概要	目的	新型コロナウイルス感染症の影響による減収に加え、原油価格・物価高騰に伴い影響を受けた村内園芸農業者を支援	指標		支給率	説明 支給率【村内の対象農業者数(25)】
	対象	村内で施設園芸を営む法人又は個人		計画値	100%	
	経費内容	支援金及び事務費		実績値	92%	
事業実施状況	【事業実績】 燃料（重油、灯油、軽油、ガソリン） R3.10.1～R4.3.31で購入した燃料数量に1L当たり10円を乗じた金額(上限額100千円) ・23農業者 1,901,350円 ・事務経費 6,496円 ・役務費 7,739円 合計 1,915,585円		【事業の評価・効果検証】 新型コロナウイルス感染症拡大の影響による燃油の価格高騰で、加温設備を備えた園芸施設農家の経営に影響を受けた。 施設園芸の生産において、冬期間の加温は必要であり、加温不足による生育に支障がないよう高騰した燃料費の一部を助成を行った。 支援の給付により92%の施設園芸農家へ経営の継続及び所得安定、生産振興が図れた。			
			備考			

【新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金】

事業実施状況及び効果検証に関する資料

事業No.	17	事業名	肥料高騰緊急対策事業	事業期間	R4. 11	～	R5. 1
-------	----	-----	------------	------	--------	---	-------

事業実績額

8, 203, 637 円

事業実施所管

企画振興課

事業の概要	目的	新型コロナウイルス感染拡大により米価下落に加え肥料原料価格高騰により影響を受けた村内農業者を支援	指標		助成率	説明
	対象	村民で水稻及び転換作物作付者		計画値	100%	
	経費内容	水田における水稻及び転換作物に係る肥料費の一部助成		実績値	94%	
事業実施状況	【事業実績】 水稻・転換作物作付面積 10a当り1,500円（上限300千円） ・水稻作付(531.71ha)、転換作物作付(19.27ha) 263人 8,136,000円 ・事務経費 6,925円 ・役務費 60,712円 合計 8,203,637円		【事業の評価・効果検証】 新型コロナウイルス感染症拡大による米価下落に加え、世界経済の不安定化による肥料原料価格高騰等の影響を受けた。 農産物の生産においては化学肥料は必要であり、生産に支障がないよう高騰した肥料費の一部を助成を行った。 支援の給付により94%の稲作農家へ経営の継続及び所得安定、生産振興が図れた。			
			備考			

【新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金】

事業実施状況及び効果検証に関する資料

事業No.	18	事業名	飼料価格高騰対策事業	事業期間	R4. 11	～	R5. 3
-------	----	-----	------------	------	--------	---	-------

事業実績額

2, 193, 695 円

事業実施所管

企画振興課

事業の概要	目的	コロナ禍におけるエネルギー・物価高騰及び新型コロナウイルス感染症の影響を受けた村内畜産農家を支援	指標		支給率	説明
	対象	村内で事業を営む畜産農家（牛（肥育・繁殖）、養豚、養鶏）		計画値	100%	
	経費内容	支援金及び事務費		実績値	69.23%	
事業実施状況	【事業実績】 支援金 R3. 10～R4. 9月までと前年同月1年分の差額の1/2を助成 事業費（上限300千円） ・肥育・繁殖牛 8件 1,891,942円 ・鶏 1件 300,000円 事務費 ・郵送料 1,753円		【事業の評価・効果検証】 コロナ禍における原油価格・物価高騰及び新型コロナウイルス感染症の影響を受け、飼料購入価格が増加したことにより、今後の経営継続も困難な状況の事業者も見受けられた。影響が出ている事業者の負担増分の1/2を支援することで事業者の事業継続に寄与した。			
	備考	重点交付金事業				

【新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金】

事業実施状況及び効果検証に関する資料

事業No.	19	事業名	エネルギー・食料品等価格高騰支援対策事業	事業期間	R4.11	～	R5.3
-------	----	-----	----------------------	------	-------	---	------

事業実績額

25,854,287 円

事業実施所管

企画振興課

事業の概要	目的	コロナ禍におけるエネルギー・物価高騰及び新型コロナウイルス感染症の影響を受けている村民の生活を支援	指標		利用率	説明 利用率（換金額/配付金額）
	対象	物価高騰の影響を受けた生活者である全村民（高額所得者23名（所得額1,000万円以上）については対象外経費とする）		計画値	100.0%	
	経費内容	商品券及び事務費		実績値	98.6%	
事業実施状況	<p>【事業実績】</p> <p>応援券500円×10枚×5,000人 ⇒利用額 24,001,500円（利用率98.6%） 封筒等消耗品費 50,997円 郵送料 851,830円 応援券、ラベル等作成委託 949,960円 合計：25,854,287円≒25,855,000円</p> <p>【その他の財源について】一般財源：289千円充当</p>		<p>【事業の評価・効果検証】</p> <p>取扱店は51事業所にご協力いただき、換金率は98.59%、金額にすると24,001,500円が村内の事業所で利用された。 これまでに新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用して実施した「地域経済回復給付事業」では商品券一枚当たりの額面が1,000円だったが、当事業では一枚当たりの額面500円と細かくしたため、エネルギーや食料品等価格が高騰した幅広い商品・サービスへの利用が促進され、村民の生活支援につながった。</p>			
	備考	重点交付金事業				